

2019

10

vol.545



<https://www.yuai.jp/>

昭和63年1月18日第三種郵便物認可
10月号/令和元年10月1日発行

あなたがいて、わたし、がある。

ゆーあい

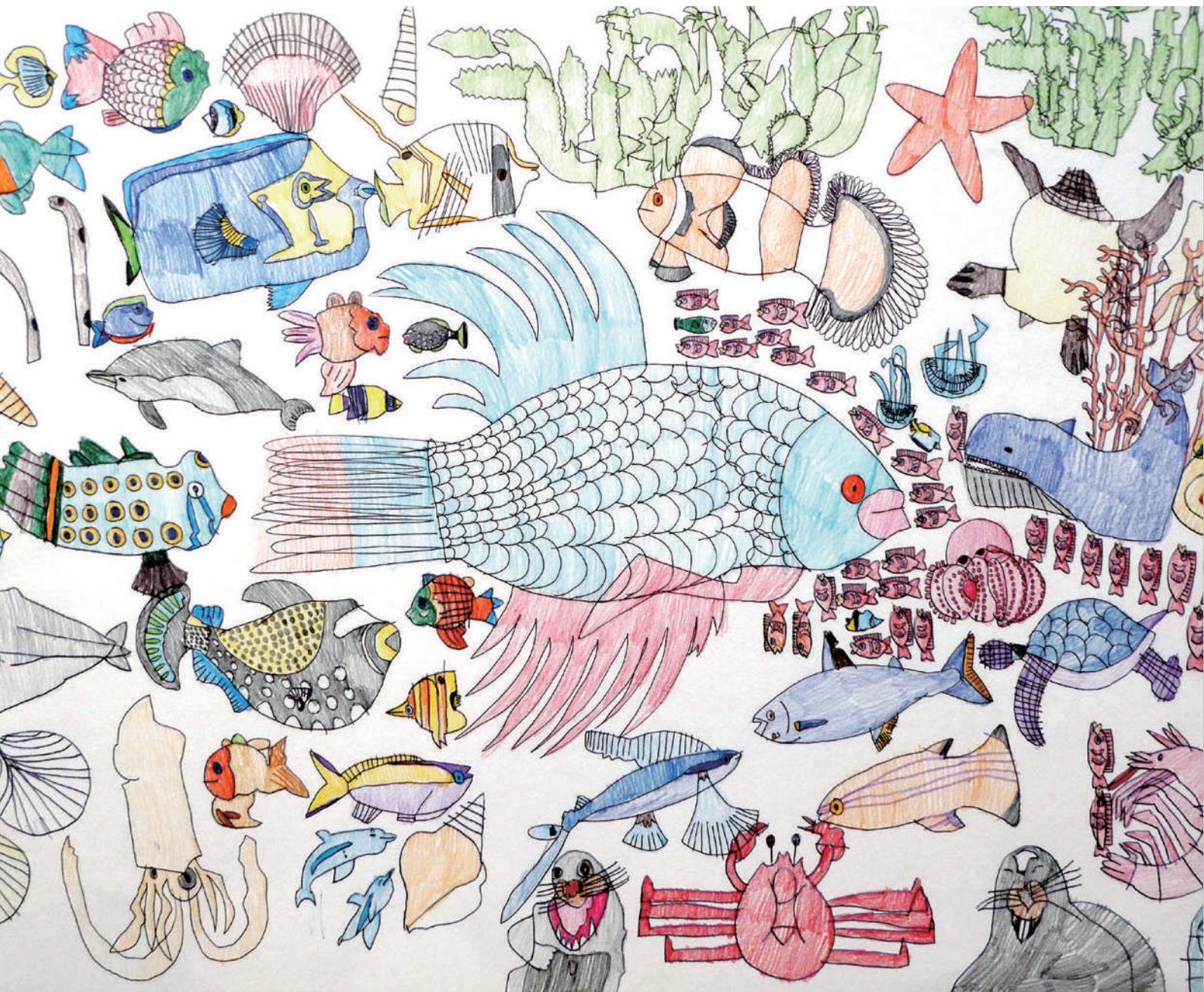
特集

「ギャラリーゆうあい」

「ぼくの水族館」

小山 敦司 Koyama Atsushi

写真や直接見た物をオリジナルにして描くことが好きです。
一つ一つの絵が何の動物かを想像し、楽しみながら見てもらえたら嬉しいです。



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園
www.yuai.jp

運営委員に聞く!!

人材の確保・定着・育成を 進めるために

前田 典之 (函館青年寮)
Maeda Noriyuki

運営委員 施設長会の中から選ばれた運営会議のメンバー

はじめに

人材確保、定着、そして育成を推進していくことは、法人が目指す「法人の支援を必要としているすべての方々が地域で安心して豊かに暮らせるよう支援を提供する」という法人使命を実現していくうえで欠かせない取り組みの一つです。この課題は、法人として2008年から進めてきた運営計画のなかで、法人の運営、経営的な中心な課題の一つとして一貫して取り組まれてまいりました。しかし、裏を返せば、福祉ニーズに応える人材供給の困難な状況を物語っていますし、採用部門を担当する私たち採用スタッフもこの10年間試行錯誤の連続でした。

ここでは、法人の人材確保を中心としたこれまでの取り組みを振り返りながら、今後の課題等について考えてみたいと思います。

第2期3か年計画

期間 2011年度～2013年度

人材確保のための組織的な取り組みを行うことを目的とし、PDCAサイクルにもとづく職員採用3か年計画を策定しました。目標値として、2011年度～20名、2012年度～25名、2013年度～30名の各年度毎の採用試験受験者数を設定しました。4年大学、専門学校、短大等の卒業予定者から障がい児者支援の仕事、職場が魅力のあるものとして選択されるような取り組みとして、採用パンフレットを作成し、福祉系の学校訪問や社会福祉協議会等の関係団体が主催する就職説明会に参加しました。

他にも法人主催の就職説明会を複数回にわたって実施しました。インターネットのウェブサイトを活用しはじめたのもこの頃です。数値目標は達成することができたものの、3か年後期に札幌市内のホテルで開催された就職説明会で法人のブースへの来場者数が激減していたことが今後の不安材料として印象に残っています。

第3期5か年計画

期間 2014年度～2018年度

前期同様、採用5か年計画を策定し、採用試験の受験者数の目標値を2014年度から2015年度の年度の前期については33名、2016年度から2018年度の後期を35名と設定しました。引き続き、卒業予定者からやりがいのある職場として選択していただけるよう、これまで以上に質量的にも組織的に採用活動を展開することを目的として取り組みました。

法人のホームページへの採用情報の掲載と更新、各学校が主催する就職説明会への積極的な参加、札幌ドーム等で開催される求人サイトを運営する人材紹介会社が主催する大規模就職説明会への参加等がこの期間の特徴です。また、2015年度からは、「ゆうあいの各事業所で、障がいのある方たちへの支援の実際を知ることで、障がい福祉の仕事をより身近なものとして感じ、興味、関心を高めていただくことを目的としたインターンシップを実施しました。毎年多くの学生に参加していただき、利用者の方との出会いがきっかけとなってその後、「ゆうあい」への就職された方が多くいらっしゃいます。

います。

同じく2018年には、奨学金制度を創設し、介護福祉士等の資格を取得し障がい福祉を目指す学生に対して法人としてのサポートを実施しているところでした。ただし、第3期5か年計画期間の目標値は、目標値に達したことは一度もありません。福祉サービスは障がい福祉分野だけではなく、高齢者福祉等多様なサービス提供の事業者の中で「ゆうあい」が学生から選択していただけるような就職活動の転換が求められる時期だったのです。

第4期5か年計画

期間 2019年度～

人材確保が厳しい現状だからこそ、知恵を出し合って私たちが今できることを具体化していきたいと考えています。これまでの採用活動は個人の動きにとどまっていたことが、現在、リクルートチームを設置し、就職説明会の参加や企画、ウェブサイト登録者へのフォロー等組織的な採用活動を実施しているところです。今後、このリクルートチームによつて、福祉の仕事のやりがい、「ゆうあい」の魅力などを発信する広報機能が発揮されればと考えています。これまでは、4年大学、短大、専門学校卒業予定の新規採用の方たちを対象とした取り組みでしたが、「ゆうあい」では2017年度から中途採用の方達についても一定の資格条件を持つ方を正職員として採用する制度を開始しました。それまで、中途採用については、全て臨時職員での採用でしたが、この制度の導入により、

特に介護事業所での豊富な経験と知識を有する方達を採用することで各事業所の利用者支援が質的に向上されることを目指しています。

近年、介護の現場において外国人の介護人材を積極的に受け入れている事業所が多くあります。「ゆうあい」でも今後、函館臨床福祉専門学校と連携しながら外国人人材の受け入れを行っていく予定です。このレポートではチームにはなっていないませんが、今後、多様な働き方という観点でも人材の確保、定着、育成を幅広く考えていく必要があります。

インターンシップ参加者

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
男性	未実施	8人	9人	4人	3人
女性	未実施	7人	2人	2人	5人
合計		15人	11人	6人	8人

新規採用職員数(4年大学、専門学校、短大卒業)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
採用者数	29人	23人	15人	17人	14人



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園
www.yuai.jp



「躍動」

佐々木 敏倫
Sasaki Toshimichi

エネルギーで華麗な花火のように職員が作ったジグを使い、色はその時々で自分で選びます。唯一無二のデザインに引きつけられる方も多く、見学者の方から購入希望が絶えません。非売品。



「無題」

田中 昭司
Tanaka Shoji

絞る箇所、使う色合いによりその人らしさ、その日の気分も出ます。

「祈願！函館いか大漁」

本間 佳代子 Honma Kayoko
阿部 昭彦 Abe Akihiko
村木 伸一郎 Muraki Shinichiro
村田 健二 Murata Kenji
水島 克人 Mizuhima Katsuhito

利用する方の「いか食いたい！」の一言にこころ動かされ、函館のイカ漁を応援したい一心で、みんなで一生懸命作りました。灯籠でもより引き立ちます。



「塗り絵」

高橋 淳
Takahashi Jun



そのときどきで色鉛筆、絵の具を使い分けます。

「カヌーのおもいで」

小山 智司 Koyama Satoshi



グループホームの行事で大沼公園にてカヌーに乗ったことを絵にしてくれました。赤色の服を着ているのがお兄さんで、青色の服を着ているのが自分だということを教えてくれました。

「小物入れ」

後藤 由加理
Goto Yukari

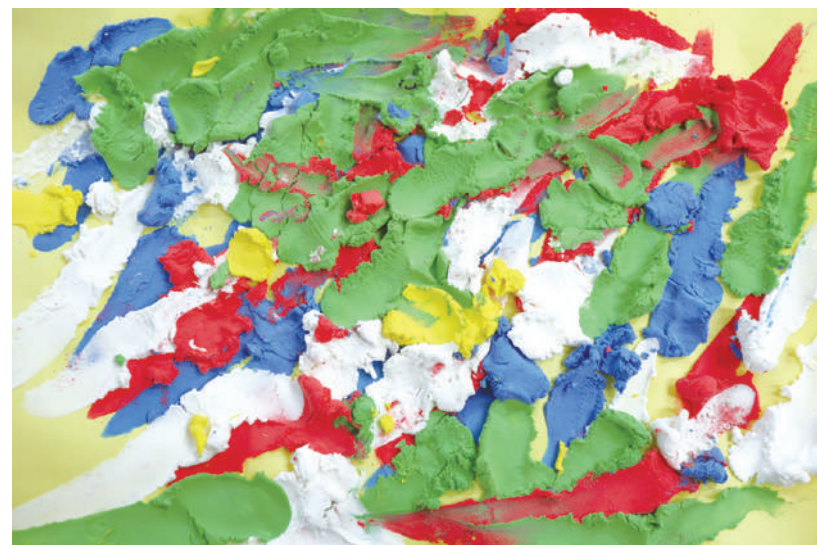
布の色に合わせて糸を選び、糸目が目立たないように丁寧に仕上げました。



「無題」

金丸 久美子
Kanamaru Kumiko

描いた絵を別の台紙に貼って、絵の具で色を付けてみました。独特のキャラクターは、どこか愛嬌を感じさせます。



「伸ばす技をもっています」

坂本 陸人 Sakamoto Rikuto

カラー粘土を指で伸ばして作っています。伸ばした後は「やりましたよ」という感じで画面を指でトントンします。



「スイセン・フジサン・ハナ・トリ・ステンドグラス」

福田 サク Fukuda Saku

母から油絵を教えてもらった事があり、思い出しながら作品を完成させました。

「ビーチボール花瓶」

稲田 康恵 Inada Yasue

ビーチボールに粘土をつけて作った花瓶です。ごつごつしていて、大きいんですよ！



「機械」

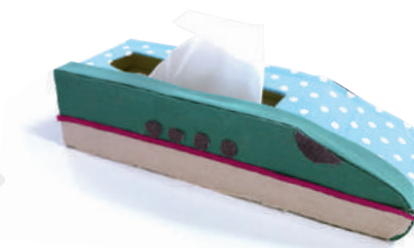
高平 啓徳 Takahira Hironori

生活の中の身近にある機械をボールペンや色鉛筆、マジックなどの画材を使い特徴を捉え丁寧に描いています。また、商品名と品番号も記入しています。

「私の大好きな物」

土岐 栄子 Doki Eiko

新幹線・北斗駅が大好きです。手芸の時間に作ったティッシュカバーです。



「切り絵の昆虫標本」

TOMO

1mmにも満たない大きさの背中の模様や触覚、顎なども丁寧に切り抜いています。



「ヴィーナスとルネッサンス」

近藤 沙和佳 Kondo Sawaka

ヴィーナスの所が特に苦労しました。ルネッサンスのドレスの所は上手に出来ました。パールやお花を付けてきれいに仕上げる事が出来ました。次に作る時は美術館に飾られているようなきれいなヴィーナスを作りたいです。

「遊園地で WAKU! WAKU!」

河井 優子 Kawai Yuko
高橋 恵美 Takahashi Emi
竹田 悦子 Takeda Etsuko
竹田 殖広 Takeda Fuyuhito

木馬に乗り優雅に乗馬気分。観覧車に乗ると普段見られない広く大きな景色が一望。大人になっても楽しめる夢の国、遊園地を思い描き作りました。



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園
www.yuai.jp